

感染状況・医療提供体制の分析(10月26日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 *①～③は過去1週間合計	前回の数値 (10月19日時点)	現在の数値 (10月26日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数 (人口10万人当たり)	総数	4556人 (242.7人)	4330人 (230.7人)	↓	感染状況コメント レベル3. 感染縮小の兆候があるが警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	584人 (13%)	603人 (14%)	↑	
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	1791人	1736人	↓	新規陽性者は <u>人口10万人当たり231人</u> と横ばい。10歳未満の感染が減り、50歳代以上の感染がやや増加している。新規陽性者数は下げ止まり。社会経済活動も活発になってきており、接触機会増加による今後の感染動向に注意が必要。基本的感染防止策の継続とオミクロン株対応ワクチン接種が求められる。同時流行が予想される季節性インフルエンザのワクチン接種も必要。
		倉敷市保健所	1020人	953人	↓	
		備前保健所	359人	393人	↑	
		備中保健所	639人	424人	↓	
		備北保健所	171人	224人	↑	
		真庭保健所	151人	280人	↑	
美作保健所		307人	293人	↓		
その他	118人	127人	↑			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	97人 (15%)	88人 (14%)	↓	医療提供体制コメント レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる 入院患者数や宿泊・自宅療養者数は減少。医療提供体制への負荷は緩和。	
	④宿泊療養者数	44人	42人	↓		
	⑤自宅療養者数	4759人	4110人	↓		
	⑥重症者数	3人	2人	↓		